



この街には、  
まだまだ私たちが見逃していた  
自然がある



TO  
ENJOY  
NATURE

# 自然と 仲良く生きる

身近な自然を知って人生をもっと豊かに



「自然を学ぶには自然に踏み込むのが一番



案内人

—001—



大森伴樹さん

TOMOKI OMORI

森をつくろう会

「森をつくろう会」の活動を始めて、今年で20年が経ちました。私はずっと会社勤めですが、父の実家は下呂市小坂町で林業を営んでいました。こうしてこの活動を続けてこられたことに、目に見えない縁を感じています。

「森をつくろう会」は、現在30人が登録をするボランティア団体です。主に、活動拠点の地球村で雑木林や竹林の除伐作業を行っています。里山とは人が手を加えて営んできた場所のことです。私たちは地球村に遊びに来た子どもたちが森で活動しやすくするために除伐作業をします。人と自然の関わりは大昔からこうやってつくられてきたのです。

ボランティア活動は楽しくなければ続きません。森を整備することで、地球村の利用者に喜んでもらえるとうれしいです。達成感もあります。また、めったに見ることができない希少植物を観察することもできます。メンバーには自然に造詣が深い方がいて、座学では得られない知識を活動を通して学ぶことができます。自然を学ぶには自然に踏み込むのが一番です。

「森をつくろう会」の目下の課題は、メンバーの高齢化と減少です。多治見の自然をもっと知りたい、里山づくりを応援したいという方は、地球村で毎月第3日曜日午前9時から実施している私たちの活動に参加してみてください。最初は見学でも大丈夫ですが、けがや日焼け予防のため、長袖・長ズボン、手袋持参でお越しください。

